

たか、し

<http://www.suginami-school.ed.jp/takaido4show/>

杉並区立高井戸第四小学校

心がそろふこと

副校長 長坂 しのぶ

『はきものを そろえると 心もそろふ』

はきものを そろえると 心もそろふ
心がそろふと はきものもそろふ

ぬぐどきに そろえておくと
はくどきに 心がみだれない

だれかが みだしておいたら
だまって そろえてあげよう

そうすればきっと

世界中の 人の心も そろふでしょう

この詩は、禅宗の「脚下照顧(きゃっかしょうこ)」の教えをもとに、藤本幸邦住職が作った有名な詩で、元々の意味は、他に向かつて理屈を言う前に、まず自分の足元を見て、身近なことに気をつけなさいという意味だそうです。自分の足元、見ているようで見ていないことが私自身多いように感じます。自身の見つめ直しをさらにしなければと思いました。

足元と言えば、高四小の靴箱です。いつも靴がそろって入っているのに関心しています。高学年はもちろん1年生の靴箱もそうです。

では、どうしてそろっているのでしょうか。それは、1年生が初めて学校に来た入学式の日、6年生が1年生に来るの入れ方を最初に教えたからです。「靴を脱いだら、かかとを揃えて、くつ箱の縁に揃うように入れるんだよ。」と、6年生が1年生に声をかけます。やり方を説明し、1年生自身が自分で靴箱に入れるように見守ります。間違ったら、もう1回チャレンジ

です。1年生が上手に入れられたら、「よくできたね。明日からもこんな風にいれようね。」と声掛けします。こうして1年生は、翌日からは一人で靴を揃えて入れることができるようになったのです。

これは、高四小のよき伝統です。靴の入れ方一つ見ても、心が落ち着きます。不思議なものです。きっと子供たちも落ち着いた気持ちで学校生活をスタートできているのではないのでしょうか。靴を揃える、挨拶をする、荷物を片付ける、話を黙って聞く、いい姿勢をする、友達と仲良くする・・・など当たり前のことが当たり前になること。それが、本当はすばらしいことなのかもしれません。はきものを揃え、心を落ち着かせると、自然と自分にも周囲にも優しくなれそうです。

一人一人が自分や他の人に優しく温かくなり、大切にできるために、学校でも、家庭でも、地域でも『心をそろえ』ていければと思います。

5月27日28日は地域の行事「ハロー西荻」があり、高四小もウォークラリーのチェックポイントとしてたくさんの方が来られました。日曜日は、校庭や体育館で体験やイベントなど多くの催しがありました。学校も子供たちも地域の皆様にも支えられていることを実感しました。

6月3日(土)は運動会です。子供たちは、運動会に向けて毎日練習を頑張っています。是非、運動会にお越しいただき、子供たちの頑張りを見ていただくとともに、御声援をいただけましたら幸いです。よろしく願いいたします。

4年1組、武本理恵教諭の勤務軽減のため、津元佑輔教諭が体育の指導を行います。どうぞよろしくお願いいたします。

6月の生活目標 生活指導委員会
～身の回りをきれいにしよう～

梅雨の時期を迎えます。気温差の大きい時期です。そして蒸し暑さを不快に感じる日も多くなります。自分でできる心がけで、この時期を少しでも気持ちよく健康的に過ごせることを目指して指導していきます。

まずは身の回りから。「手洗い」「汗のしまつ」をこまめに行えるように、清潔なハンカチや汗ふきタオルを身につけさせてください。

給食当番のときに着用するようになったマスクについても、清潔なものを使用できるようどうぞ御家庭で御配慮ください。また、衣服についても、清潔で熱のこもらないもの、温度差に対応できるよう、脱ぎ着のしやすい服装を心がけさせていきたいと思います。



読書旬間

図書部

もうすぐ6月で、梅雨に入ります。雨の多い時期に学校図書館をたくさん利用し、進んで読書をしようとする態度を育てたいと考え、読書旬間を設定しています。

今回の読書旬間では朝読書、「おススメの本」のカード書き、図書委員会の児童によるブックポイントのイベントを予定しています。また、図書ボランティアさんによる読み聞かせも行う予定です。

本は心の栄養です。本から新しい知識を得たり、想像をふくらませたりしながら、本の世界を楽しんでほしいと思います。

この機会に、ぜひ御家庭でも読書に親しんでみてはいかがでしょうか。



体力テスト・水泳指導

体育部

運動会を終えると、体力テストがあり、水泳指導も始まります。

体力テストでは、一週間かけて様々な種目を行い、記録をとります。一年間体を鍛えた成果、また、これから伸ばしていきたい力を知るきっかけとなります。自身の全力が出せるよう、体調管理に努めさせてください。

体力テストが終わると、子供たちが楽しみにしている水泳指導が始まります。帽子や水着の学年は変えられているでしょうか。指導期間中は、安全第一で行います。当日の体温、体調、手と足の爪等の御確認をよろしくお願ひします。



本年度の校内研究

研究推進委員会

「進んで学ぶ子の育成」

～文学的文章の読みを通して～

本校では、今年度「進んで学ぶ子の育成」を目指し、国語科「読むこと」の領域の文学的文章を中心に校内研究を実施していきます。

子供たちが自ら学んでいくためには、一人一人が学習に目的意識をもち、自分の問題として捉えることが大切です。そのためには、基礎的・基本的な知識・技能をもとに、内容や事柄を正確に理解し、課題や問いに対して自分の考えをはっきりと言語をもって表現できる力を身に付けていくことが必要です。

平成27年度の国語の研究を受け、今年度は文学的文章を通して、「学び方」を身に付けるとともに、目的に応じて的確に理解する「確かな読みの力」を育て、さらに「豊かな読み」ができる児童へと育てていきたいと考えています。

授業実践を通して、子供たちが「確かな読みの力」を身につけ、言語をもとに「主体的・対話的で深い学び」ができる研究を目指していきます。

ふれあい月間に向けて ～友達（異学年交流も含む）とのかかわりで、よかったこと、楽しかったこと～

<1年生>

- 全校遠足で、手をつないでもらってやさしくしてもらえてうれしかった。
- かくれおにをしたとき、お兄さんが「かくれるぞ」と声をかけてくれてうれしかった。
- どろけいで警察のとき、わたしのスピードに合わせてお姉さんが逃げてくれてうれしかった。
- 学校探検をしたよ。2年生と一緒に教室をまわったよ。2年生のクイズが、楽しかったよ。
- 学校探検で2年生が、いろんな教室をやさしく教えてくれたよ。学校のことが、よく分かったよ。
- 2年生と手をつないで、探検カードにシールをはったり、クイズに答えられて、うれしかったよ。

<2年生>

- ぜん校えん足でともだちができました。その子とたべたおべんとうはとてもおいしかったです。
- いろいろな学年といっしょに話したりするたてわりはんであそべたのが、すごくうれしかったです。
- ぜん校えん足でいちばんよかったとおもったのは、おひるごはんです。たてわりはんでお話とかいろいろできたからです。
- おべんとうが多かったときに、4年生のともだちが「がんばれ」って言ってくれたのがとてもうれしかったです。おかげでがんばって食べました。
- ぜん校えん足で5年生とあそんだのがうれしかったです。
- おべんとうのときに、4年生のともだちが「いっしょにたべよう」と言ってくれました。それでともだちになりました。

<3年生>

- 遠足の縦割り班でリレー遊びをした時に、1・2年生に声かけやアドバイスをあげたら、その子が1位を取りました。
- どこに行けばわからなくなった時に、友達が連れて行ってくれてとっても嬉しかったです。
- 私は全校遠足で2人新しい友達を作ることができました。1人目は縦割り班の班長です。行くときにすぐ後ろを歩いていました。友達になるために自分から声をかけました。そうしたらお友達になれました。友達になれたら安心しました。2人目は4年生です。行く時に手をつなぎました。そうすると自然におしゃべりするようになって友達になれました。

<4年生>

- 今までたてわり班をやってきて、他学年の子とも仲良く話せるようになりました。
- たてわり班のおかげで友達が増えました。話せなかった人とも話せるようになり、この活動が必要だと思いました。
- 私のたてわり班の班長は、やさしくて分からないことがあると教えてくれます。もっと仲良くなりたいです。
- 応援団の練習のとき、団長が大きな声で応援していたので、私もがんばろうという勇気ができました。
- 全校遠足で静かにお弁当を食べていたときに、6年生が話しかけてくれてうれしかったです。
- 校庭スポーツクラブのときにシュートを決めたら、部長がほめてくれて嬉しかったです。ぼくも、みんなをほめたいです。

<5年生>

- 1年生を迎える会で、(前年度代表委員として)1年生がいい気持ちで学校生活ができるように頑張った。他のみんなも同じ気持ちだった。
- 児童集会(じゃんけん列車)で後ろに低学年の子が来たときに、ひざを曲げて肩を持ちやすいようにした。
- 児童集会(いろいろな形に入ろう集会)で6年生の鈴木雄太君が1年生をおんぶして、いろいろな形に入れるようにしていた。
- 全校遠足で、6年生がみんなが楽しめるように考えて動いていたので、見習って頑張りたいです。
- 宮下君が、1年生が困っていたときに、いろいろと教えてあげてよかった。
- 全校遠足でお弁当のとき、1人で食べようとしていた1年生を誘った。また、食べているときに、6年生が1年生に優しく話しかけていた。

<6年生>

- 全校遠足で班の人がみんなをまとめたり、1年生のお手伝いをしていた。
- 全校遠足の移動中、1年生にペースを合わせて歩いた。平澤さんが1年生に優しく接していた。
- 運動会の表現で、みんなで動きを考えた。とちゅうで交互に動いたりして、さらにグレードアップした。
- 運動会の表現で、グループの人と協力して、かんぺきに8カウントをきめた。
- たてわり班でだれにでも優しく接することができた。副班長がすごく手伝ってくれた。

